

会議録

会議名	日時	場所	記録者名
じょうほうネット（第3回）	令和5年12月8日	公民館 研修室2	*****

出席者 12名

1. 各団体参加者より自己紹介と近況報告

2. メルポコに代わる社協の新たな通信方法について〔意見交換〕

- ・代表より・・・メルポコが今年度で使えなくなる。小学校が来年度から使用する「マチコミ」は社協では使用できないため、別の方法で情報を発信しないといけない。事務局4人で事前にメルポコに代わる通信方法を協議した結果、3つの手段が候補として挙がった。

1) グループLINE

【長所】 スマホを使っている人は馴染みがある

【短所】 LINE を使っていない人は使用が難しい、個人情報の保護ができない

2) LINEオープンチャット

【長所】 ラインのIDは管理者以外わからないので個人情報が守られる

【短所】 スマホを持っていない人、LINE を使っていない人は使用が難しい

3) メール

【長所】 スマホ以外のツールでも使用可能。Bcc送信で個人情報が守られる

【短所】 開封確認等がないので、メールを読んでいるかわからない

上記3つを皆さんに提案した結果、メルポコに代わる連絡手段としてメールでの連絡が最良であると概ね意見が一致

- ・開封確認の代わりにメールを確認した後、読みました等の簡単な返信をするようにする。
- ・各社協で代表メールアドレスを作成し、アカウントを事務局で引き継いで運用していく。

3. 掲示板を活用した情報発信方法について〔意見交換〕

- ・代表より・・・前回のじょうほうネット連絡会を受けて、掲示板を活用し情報を発信する方法が一番目に留まるのではないかと思い、今回の議題とした。

〈参加者より〉

- ・大きめの掲示物で伝えたい内容をシンプルにする。ペットの紹介など、町民に関心を持ってもらいやすい内容を掲示してもいいかもしれない。
- ・警察OBの方からの助言では、掲示物を更新しない地域は住民の地域への関心が低いことが多いため、泥棒に狙われやすい。頻繁に掲示板を更新することが防犯に繋がる。
- ・回覧板が回ってこないマンションもあるため、マンションに住んでいる人にも情報が行き届きやすいよう、マンションの管理人にお願いして掲示してもらってもいいのではないか。
- ・町内により掲示板のサイズや、掲示物の変わる頻度のバラつきがかなりある。
- ・隣接した町内の情報も貼ったらイベントの認知がより広まるのではないか。
- ・立ち止まって見るような場所がないなど、設置場所に問題のある掲示板も複数ある（道路に面している、）

（→次ページへ続く）

- ・ 公園内に掲示板があれば子どもも見やすい。子どもは楽しいイベントのお知らせを待っている。子どもから親への情報発信にも繋がるのが期待できる。
- ・ 回覧板の情報と掲示板の情報をリンクした上で、その情報をメルポコ（メール）でお知らせしてもらえたらより地域全体の話題にもなる。
- ・ 掲示板に書いてある内容は大きくわかりやすく簡潔にし、QRコードやHPの案内を載せてHPに誘導し、より情報が欲しい人は詳細をHPで見てもらえたらいいのではないか。

〈事務局より〉

今回挙げた議題を各団体に持ち帰り、ソフト面で実行可能なことや知恵を持ち寄りブラッシュアップした上で、次回開催時各団体でまとまった具体的な意見をそれぞれ発表してほしい。

4.その他参加者からの情報交換

- ・ 2,600人以上の集客があり、ふれあい祭りは大盛況に終わった。食べ物関係がほとんど午前中に売り切れてしまったので次回の反省として生かしたい

次回開催日　：　3月6日（水）19時から予定

以　上